

今、東北の被災地で求められていること

「人とひとを紡ぐ」

南三陸 × 女川

3団体連携報告会 in Tokyo

南三陸

一般社団法人

さとうみファーム



女川

一般社団法人

コミュニティスペース
うみねこ



南三陸

NPO法人

ウィメンズアイ



2018年

7月19日 木

18:30~20:30



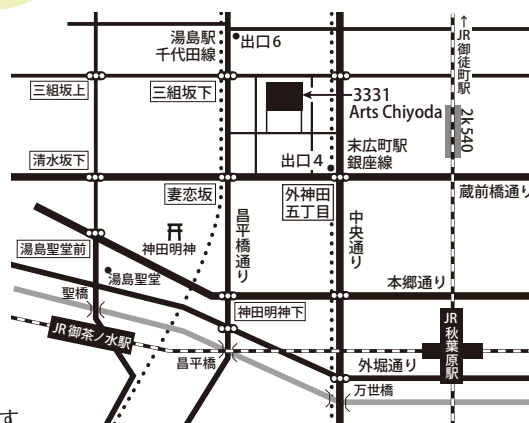
場所：アーツ千代田 3331

<https://www.3331.jp/>

東京都千代田区外神田 6-11-14

東京メトロ 銀座線 末広町駅 4番出口より徒歩1分

東京メトロ 千代田線 湯島駅 6番出口より徒歩3分



後援：武田薬品工業株式会社、特定非営利活動法人日本 NPO センター
タケダ・いのちとくらし再生プログラムの助成を受けて実施しております。

東日本大震災から8年目の被災地、宮城県女川町、南三陸町。

緊急支援から立ち上がった3団体は今、地域に根ざし、困難に向き合いながら新たな役目を果たしつつあります。

今、求められているのは、知恵を共有し、人とひとの力をより合わせていくこと。

ぜひ現場からの声に耳を傾け、東北の今を知り、新たな縁を紡いでください。

そして、わたしたちを訪ねてきてください。

2018年7月19日(木) 当日プログラム

司会進行：塩本美紀（NPO法人ウィメンズアイ理事）

- 18:00 開場、各団体販売ブースオープン
- 18:30 開会のごあいさつ
団体からの報告（各15分）
- 19:15 パネルディスカッション
「8年目の夏を迎え、東北の被災地でもとめられていること」
ファシリテーター：田尻佳史（日本NPOセンター特任理事）
- 20:10 各団体ブースにて、質問と販売
- 20:30 閉会のごあいさつ

お問い合わせは、こちらの主催3団体をお願いいたします。

会場には、各団体の各団体の販売コーナー、写真展示コーナーもございます。

主催団体

一般社団法人

さとうみファーム

（南三陸）

<http://satoumifarm.org>

「わかめ羊」の牧場で、今まで地域にないあたらしい仕事と子どもの遊び場をつくっています

登壇者

代表理事 金藤 克也



販売ブース：南三陸羊毛グッズ、羊グッズなど

一般社団法人

**コミュニティスペース
うみねこ**（女川）

<http://onagawa-umineko.jp/>

果樹園と加工品・手工芸で、シニアの元気と交流の場づくり、地元の雇用をつくっています

登壇者

代表理事 八木 純子



販売ブース：草履、ゆめ玉、唐辛子、いちじく茶ほか

NPO法人

ウィメンズアイ

（南三陸）

<http://womenseye.net>

女性が力をつける講座と悩み相談、パン菓子シェア工房とマルシェでの小さな仕事作り等を行っています

登壇者

事務局長 栗林 美知子



販売ブース：菓子、ジャム、草木染め小物など